

「東日本大震災」と様々な復興支援の形

「東日本大震災」から、およそ半年が経ちます。震災後、日本国内だけでなく世界中の多くの国や人々から、お金や物をはじめ様々な支援が寄せられました。また、日本に住む外国出身者の中には、被災地で温かい食事の炊き出しなどのボランティアをした人たちもいました。しかし、5月の連休以降は、現地まで出かけて行くボランティアの数は、ずいぶん減っているようです。本格的な復興までには、まだまだ長い年月がかかると言われています。私たちにできる復興支援には、以下のような様々な形があります。いつまでも被災地の人々の苦しみを忘れることなく、何か自分

1) ボランティアに行く

☆**仕事の内容**: がれきなどの片付け、ゴミの積み出し、家の中の泥の取り除き・掃除や片付け、仮設住宅への引越の手伝い、避難所での高齢者や障害者のお世話、子どもの遊び相手、炊き出し、整髪、マッサージ、写真の修復、チラシの配布、その他

☆**全社協 被災地支援・災害ボランティア情報**: <http://www.saigaivc.com/>

☆**募集**: 団体によるボランティア、個人ボランティア(受け付けていないところもある) * 必ず事前に電話で確認してから行くこと。

2) バスツアーに参加

民間の旅行業者が主催する被災地に向けた「ボランティア+観光ツアー」もある。現地までの交通(バス往復)や宿泊などがセットになっているので、週末を利用して気軽に参加できるかもしれない。情報は、インターネットで検索してみてください。

3) チャリティ・グッズを買う

日本だけでなく世界中の様々な分野の有名人が、東北を応援するためのTシャツやプレスレット(リストバンド)などをデザインして販売、あるいは企業も様々な種類のチャリティ・グッズを売り出している。また、インターネットのチャリティ・オークションにも、いろいろな物が出品されている。いずれも、売り上げの一部が震災復興のために寄付されるので、間接的に支援できる。

4) 東北観光に行く・買物をする

東北には、たくさん観光地がある。紅葉が美しいところ、海の眺めがすばらしいところ、海の幸が美味しいところ、歴史的な場所など。被災したところも多いが、営業を再開してがんばっている観光地も多い(例: 日本三景の一つとして有名な「松島」など)。ぜひ東北に出かけ、観光を楽しみ、お土産物を買うことで、復興の応援をしよう。

5) 東北の物産を買う

東北まで出かけて現地の物を買うことが出来なくても、埼玉県内や東京都のデパートなどで行われる「東北の物産展」などで進んで東北の物を買ってあげることも、東北の人たちや経済を元気づける助けとなる。風評被害を拡大させないためには、一人ひとりが正しい知識を身に付けることが大切。

「東日本大震災」と各種形式の復興支援

「東日本震災」以来已有半年了。震灾后不只是国内各界,世界各地人们纷纷以金钱和物资给予了受灾地区大力的支援。在日本国内的外国出生者中也有很多人亲自跑到灾区,为灾区的人们送去了温暖人心的热饭热菜。但是自五月的黄金周以后,到灾区去帮助服务的人数有逐渐减少的趋势。要达到真正的复兴应该说还需要一段很长的时间。其实我们能够给予灾区的支援有很多方式,希望不管到什么时候都不要忘记灾区人们的痛苦,让我们一起来想一想找一找我们能够给予灾区的支援方法,以及如何才能给予灾区持久性支援。

1) 直接到灾区进行支援活动

☆**工作内容**: 收拾瓦砾、搬运垃圾、清除家中污泥·打扫及收拾卫生、帮助往临时住宅搬家、帮助照顾避难处的老人及残疾人、照顾孩子们玩、做饭、剪发、按摩、修整影集、发传单等。



☆**全社協的受灾地支援及灾区支援事业的情报网**: <http://www.saigaivc.com/>

☆**招募**: 团体志愿者、个人志愿者(也有不接待的)。请务必在事前打电话联系确认。

2) 积极参加前往受灾地区的团体旅游

也有私营旅行社自行主办的前往灾区的“志愿者+观光”巴士旅游。旅游费包括往返车费和住宿费,说不定利用周末时间就能简单地加入志愿者的行列。具体情况可在网上查找。

3) 积极购买为支援灾区贩卖的商品

为支援东北灾区,不仅是日本,世界各界著名人士为支援灾区协力设计制作了形形色色的T恤衫、手链、手带等进行义卖;不少企业还推出了各种的义卖商品出售;同时网络慈善拍卖网站也推出了各类慈善商品。不管是哪种形式的慈善活动,营业额的一部分都是用来捐献给灾区的,我们购买这些商品就实际上间接地支援了灾区。

4) 积极去东北旅游·购物

东北有很多有观赏价值的旅游区。其中既有枫叶千变的赏秋胜地,也有可眺望无边无际大海的望海处;有可品尝到海鲜美味的品味地,也有可参观的历史文化胜地等。这些名胜地区虽在受灾地区但是有很多已经恢复了正常营业,(例如:日本三大风景之一的“松岛”等)希望大家到东北去观光旅游消费,支援灾区的复兴。



5) 积极地购买东北的产品

如果没有机会到东北去观光旅游的人们可到埼玉县或东京都的百货商店去,在那些地方举办的「东北产品展销」处可购买到东北生产的商品。多买这些商品能促进灾区的经济发展,为减轻人们对灾区的偏见需要我们每个人掌握正确的知识,这对支援灾区非常重要。

